第94回
神戸人類学研究会

2023年
7月14日（金）
開始　17:30
開場　17:00
終了　19:30

エスニックフード、エスニックコミュニティ及び家族
―エスニックフードとしてのベトナムフードから ベトナム南部における家族内の食生活へ―

発表者：**Nguyễn Trần D. Huyền**
神戸大学大学院国際文化学研究科

都市先住民のホームレス
―歴史的背景を中心に―

発表者：**徳田恵**
神戸大学大学院国際文化学研究科

会場：神戸大学
鶴甲第一キャンパス
E棟4階学術交流ルーム
(E410)

開催方法：対面/事前申込制
7月12日締切

参加申込は
コチラから

発表概要

エスニックフード、エスニックコミュニティ及び家族
―エスニックフードとしてのベトナムフードから ベトナム南部における家族内の食生活へ―

発表者：**Nguyễn Trần D. Huyền**（神戸大学）

2022年末に、在日ベトナム人数は476,346人に上り、朝鮮・韓国人の人数を抜いて、在日外国人の中で2位になった。同時に、80年代の「エスニック」ブームで「エスニック料理」として知られたベトナム料理がレシピ本等で「ベトナム料理」として取り上げられるようになった。「ベトナム料理店」という看板のある店もわずかだったものが多くなった。本発表は、神戸市における在日ベトナムフードに着目し、日本社会におけるエスニックコミュニティーの受け入れへの役割を明らかにする。そして、ベトナム南部における家族内の食生活との関連を説明する。

都市先住民のホームレス
―歴史的背景を中心に―

発表者：**徳田恵**（神戸大学）

カナダ先住民の多くは、居留地などの遠隔地に住んでいたが、現在半分以上が都市に住む。同時に、ホームレスの数も増加し、非先住民の8倍にのぼる。それには、植民地主義政策をはじめとするかつての侵略的歴史の影響が大きく関与しているという。

本発表では、都市先住民全体がホームレスになる最大の要因として言われる植民地主義政策と福祉のコロニアリズムによる影響を概観する。その上で、寄宿学校問題に対する近年の謝罪、和解の動きを検討する。以上の流れを通じて、カナダ社会で、なぜ「福祉のコロニアリズム」論が議論される状況が生まれたのかということを論ずる。

お問い合わせ

神戸大学大学院国際文化学研究科文化人類学コース
神戸人類学研究会　荘司弘祐・前田彩希　anthropologykobe@gmail.com

主催：神戸人類学研究会
共催：神戸大学国際文化学研究推進インスティテュート（Promis）

アクセス

阪急六甲駅、JR六甲道駅、
阪神御影駅各駅から
市バス16・106系統
「六甲ケーブル下」行乗車、
「神大国際文化学研究科前」下車